

第100回全国高等学校野球選手権記念大会  
金足農業高等学校についての知事コメント

第100回全国高等学校野球選手権記念大会において、本県代表の金足農業高校が決勝進出を果たし、惜しくも敗れはしたものの、県勢として第1回大会以来103年ぶりの準優勝を果たしたことを、県民とともに喜びたいと思います。

出場選手全員が地元出身という公立高校が、チーム一丸となって並み居る強豪校を打ち破る快進撃は、球場を埋めた観客はもちろん、全国の高校野球ファンを魅了しました。

主戦吉田投手のピンチにも動じない真っ向勝負の力投、お家芸のバント、ここ一番の集中力とチームワークを生かした劇的な勝利など、試合ごとに逞しく成長する選手の姿に、大きな感動と勇気を与えていただきました。

今回の躍進を契機に、県内の高校をはじめとする球界全体が活性化されるとともに、多くの分野において本県に元気をもたらしてくれるものと願っております。

平成30年8月21日

秋田県知事 佐竹 敬久